

早稲田大学日本語インストラクター過半数代表選挙には
早稲田ユニオン「片山幹生」氏に投票を!!
形式的な過半数代表選挙を打ち破り真の労使交渉を求めて

首都圏大学非常勤講師組合・早稲田ユニオン

早稲田キャンパスで働く全教職員の皆様。この選挙には日本全国の注目が集まっています。

専任教員への年俸制、クォーター制導入による非常勤講師への「クーリングオフ」復活など、早稲田大学が計画している数々の不利益変更を許さないためにも、9日から15日までの「日本語インストラクター」就業規定に係わる過半数代表選挙では是非「片山幹生」にご投票下さるようお願いします。

私たちは「片山幹生」さんを過半数代表候補として推薦します

宇都宮健児（弁護士、前都知事選候補者）

雨宮処凛（作家・活動家）

山本太郎（「生活の党と山本太郎と仲間達」参議院議員）

想田和弘（ドキュメンタリー映画作家）

斎藤貴男（ジャーナリスト）

中川勝之（東京法律事務所弁護士、早稲田大学商学部非常勤講師コマ減撤回裁判原告代理人）

青龍美和子（東京法律事務所弁護士、日本語インストラクター問題日弁連人権救済申立起案者、早稲田大学出身）

室井真人（東北非常勤講師組合執行委員長）

新城知子（大学等非常勤講師ユニオン沖縄委員長）

梶涼子・布施えり子・田野新一（フリーター全般労働組合共同代表）

佐藤昭夫（早稲田大学名誉教授・弁護士、早稲田ユニオン顧問）

岡山茂（早稲田学政経学部教授・専任教員組合前委員長）

関西圏大学非常勤講師組合

東海圏大学非常勤講師組合

全国一般労働組合東京南部

労働組合法人全国大学人ユニオン

河合塾ユニオン

アレゼール日本（高等教育と研究の現在を考える会）

労働条件の切り下げを目論む早稲田理事会に抵抗を！

今回の過半数代表選挙を早稲田再生の第一歩に！

皆さんもご存じのように早稲田理事会は専任教員の「年俸制」、クォーター制による非常勤講師に「クーリングオフ」再導入することによる無期雇用転換の阻止、早稲田で働く教職員に対し次々に労働条件の不利益変更を企てる動きをみせています。

専任教員組合全執行部（岡山委員長・岡田書記長）と首都圏大学非常勤講師組合・早稲田ユニオンとの間で、非常勤に係わる過半数代表選挙には早稲田、戸山、西早稲田（理工）キャンパスにおいて非常勤講師・早稲田ユニオンが候補を立てるという合意が結ばれていました。しかし5月15日、教員組合現執行部（高橋委員長・井戸書記長）は、「教員組合執行委員会は本件についての過半数代表者選出手続きに、推薦候補者を立てることにしました」と一方的な通告を行い、今回過半数代表選挙に法学部準教授大橋麻也を候補として立ててきました。

劣悪な条件での労働を強いられている日本語インストラクターを労基署にも届けず、労基法の定める最低限の条件を満たさない「内規」にもとづき、5年で雇い止めにする大学当局のやり方を容認すれば、将来的には、専任・非常勤を問わず早稲田で働くすべての教職員の労働条件の一方的な切り下げを招きかねません。

今回の過半数代表選挙を早稲田再生の一歩にするためには是非とも首都圏大学非常勤講師組合・早稲田ユニオンの擁立候補「片山幹生」にご投票いただきますよう、お願いします。

今回の過半数代表選挙に投票できるのは早稲田キャンパスの教職員だけです

- 投票場所は早稲田キャンパス 26号館（大隈タワー）3階303会議室の一箇所だけ（大隈講堂の向かいのビル）です。
- 投票日は9日から15日、投票時間は各日10:00-16:30。
- 持参物として教職員証（あるいは運転免許証などの公的な身分証明書）が必要です。

